

広報 はむら

3月1日号
令和7(2025)年

広報はむら 令和7年3月1日号

令和7(2025)年3月1日発行 第1136号
【発行】羽村市 【編集】羽村市秘書広報課

URL = <https://www.city.hamura.tokyo.jp/> / cs102000@city.hamura.tokyo.jp
〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 ☎042-555-1111 ④336 FAX 042-554-2921

市民公募 Photo

「春を待つ浅間岳」
撮影：長谷川 勇さん
場所：浅間岳山頂手前
撮影日：令和6年2月12日

愛情ギュッとす〜っとはむら

羽村市消費生活センター開設50周年記念

第45回 羽村市消費者の日
「夢みる給食」無料上映会&地元農家によるミニマルシェ

給食や都市農業、子どもたちの未来や
地域のつながりについて一緒に考えてみませんか。



日時 3月23日(日)午前9時30分～午後0時15分
(開場・受付：午前9時から)
会場 プリモホールゆとろぎ小ホール
主催 第45回羽村市消費者の日実行委員会
後援 羽村市
定員 一般…100人(申込順)
高校生以下…152人(当日先着順)
※小学校2年生以下は保護者同伴(保育なし)

申込み・問合せ 3月3日(月)午前9時から、下の申込
フォームまたは電話で、消費生活センター☎640へ
※高校生以下は申込不要です。
※電話で申し込む場合は午前8時30分
～午後5時(土・日曜日、祝日を除く)



▲申込フォーム

||||||| さまざまなことにチャレンジしているはむらのすごい人を紹介! |||

発見! はむらの すごい人

たかはし つよし
高橋 強志さん【科学プロデューサー】

中央児童館の天体観測会講師。近県のプラネタリウムでも解説員をしている。学校や幼稚園に招かれて実験ショーや科学工作を行ったり、羽村市では、西児童館やゆとろぎのイベントの手伝いもする。羽村の「科学の伝道師」ともいえる人。



▲月面にXが見えます(高橋さん撮影)

この日、高橋さんは中央児童館の天体観測会でSORA-Q※を動かしてみせました。転がりながら動く小さなロボットに子どもたちは大喜び。その後は天井のドームに季節の星空を映ししながら解説します。滑らかに語りながら、子どもたちの素直な反応を楽しんでいるようです。

「幼稚園に入るくらい小さい頃から星空が大好きです。幸い祖父母に望遠鏡を買ってもらったので、それを自分で操作して星を見ていました。理屈っぽい、かわいげのない子だったかも」と高橋さんは子ども時代を振り返ります。星空好きが高じて、大学でも天文学を専攻。就職後に体調を崩したことをきっかけに「これからは好きなことをやっていこう」と決意したそうです。天文と科学が好きの高橋さんは、科学実験も大好きです。

「冬は静電気の実験が楽しいですよ。下敷きで髪の毛を逆立てたりしますよね。そこから電気へ、例えば『電気も磁石みたいに引く張り合ったりはじき合ったりするんだよ』と話を広げていきます」

子どもたちには楽しいことや好きなことをしてほしいと高橋さんは言います。



▲中央児童館の屋上で

「冬は静電気の実験が楽しいですよ。下敷きで髪の毛を逆立てたりしますよね。そこから電気へ、例えば『電気も磁石みたいに引く張り合ったりはじき合ったりするんだよ』と話を広げていきます」

子どもたちには楽しいことや好きなことをしてほしいと高橋さんは言います。

「冬は静電気の実験が楽しいですよ。下敷きで髪の毛を逆立てたりしますよね。そこから電気へ、例えば『電気も磁石みたいに引く張り合ったりはじき合ったりするんだよ』と話を広げていきます」

子どもたちには楽しいことや好きなことをしてほしいと高橋さんは言います。

※SORA-Q…タカラトミーがJAXA、ソニーグループ(株)、同志社大学と共同開発した超小型の変形型月面探査ロボット

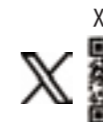


広報はむらは再生紙を使用しています

市公式サイト



羽やすめ



X

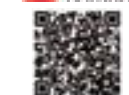


Facebook

Instagram



YouTube



LINE

